※令和５年度以降入学生用

学校番号	３０２９

令和８年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	〔学〕スポーツサイエンス	単位数	1	年次	２年次 後期
使用教科書	現代高等保健体育　（大修館書店）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

社会的に健康に関心が高まる一方、体を動かしたり、スポーツをする機会は減少し、二極化しているのが現状である。しかし、一生涯使い続ける体を鍛え、育てる時期は今しかない。この時期にこそ正しい体の動かし方や鍛え方、整え方を身に付け、様々な体力を養っていくことが必要である。また、授業を通して仲間とのコミュニケーション力や共に協力して課題を解決していく力を身に付けることも重要である。更に、より分析的に運動を捉えることで、今まで出来なかった事が出来るようになったり、各種目の本質的な楽しさに触れることで豊かなスポーツライフを築くことが出来るのである。

2　学習の到達目標

各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにするとともに、体の調子を整え、体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を育てる。特に１年生においては、体つくり運動にも重点をおき、自分や仲間の体や心の状態に気付いたり、体の調子を整えるとともに総合的に体力を向上させることを目標とする。また、技能的には各種目において主に個人的技能を高めることに主眼をおくものとする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに継続するための理論について理解しているとともに、目的に応じた技能を身に付けている。また、個人及び社会生活における健康・安全について総合的に理解しているとともに、技能を身に付けている。	自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。また、個人及び社会生活における健康に関する課題を発見し、その解決を目指して総合的に思考し判断しているとともに、それらを他者に伝えている。	運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとしている。また、健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和５年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期中間考査まで		・体つくり運動 ・アルティメット その他	a: 状況に応じたディスク操作や仲間との連携した動きから攻防を展開することができる。 技術の名称や、ルールを理解し、実践することができる。 b: 自己の技能・体力に応じたプレーを選択することができる。仲間と課題について話し合うことができる。 c: 協力し合いながら主体的に取り組むことができる。また、フェアプレイを大切にすることができる。	実技テスト	技能観察 レポート	受講態度の観察 レポート
後期期末考査まで		・体つくり運動 ・スリータッチボール その他	a: 状況に応じたラケット操作や仲間との連携した動きから攻防を展開することができる。 技術の名称や、ルールを理解し、実践することができる。 b: 自己の技能・体力に応じたプレーを選択することができる。仲間と課題について話し合うことができる。 c: 協力し合いながら主体的に取り組むことができる。また、フェアプレイを大切にすることができる。	実技テスト	技能観察 レポート	受講態度の観察 レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度